映像送出ソフト取扱説明書

Play_Sys　Ver1.01　　　　　　　　　Stechinc. Co. ‘10. 11

はじめに

主な特長
簡単な設定です、コンテンツを参照ボックスから呼び込むだけで設定できます。
コンテンツのプレビューがありますので映像を確認できます。
対応するコンテンツデーターであればパソコンドライブのどこに収納してあっても設定できます。
待機映像用コンテンツは1つの設定ができます、本編コンテンツは9ヶまで対応します。
設定されたコンテンツはパソコンキーボードの1～9までと0のキーに割り当てられます。
キーボード入力装置を使う事ができます。

プログラムのご使用方法

再生ファイルのフォーマット

本プログラムソフトで再生できるコンテンツのフォーマットは基本的にWMP･MPEG2です。
設定時にプレビュー画面がありますので確認できます。

プログラムのインストール

本プログラムはセットアップファイルの中のPlay_Sys_Setup. Exeをクリックしてください。
セットアップ（インストール）画面が表示されますのでよろしければそのままインストールして下さい。
通常はC：￥ProgramFiles￥Play_Sysが作られます。
Play_Sysフォルダー内には　Play_Sys. ExeとPlay_Sys.Iniファイルがあります。

プログラムのアンインストール

本プログラムのアンインストールはコントロールパネルからプログラムの削除の中で
行って下さい。

ご使用パソコンのスペック　（ご参考です）

ハイビジョン映像の場合には下記スペックが必要です。
OS：Win-XP以降の32bit版
CPU：インテルCore2DUO　E8600／　インテルCore　i5－760／　クロック2.8GHz以上
メモリー：4GB以上
グラフィックボード：NVIDIA　Geforce　GTX－460以上
：ATI　RADEON HD 6850　以上
＊ハイスペック仕様でなくても動作する機種はありますので、WindowsMediaPlayerで再生が
問題なく動作する機種であればご使用できます。

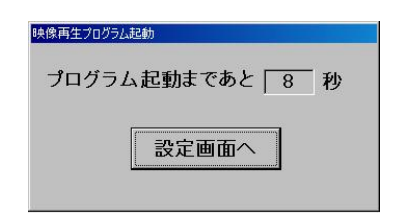
ディスプレイ：送出解像度に合ったスペックが必要です。

本プログラムの設定方法

始めてご使用になる場合
始めて起動するとコンテンツが設定されていませんので、黒い画面のみが表示されます。
必ず下記初期設定をして下さい。
初期設定
本プログラムを起動するとプログラム起動画面が10秒間ほど表示されます。
表示中に「設定画面へ」のボタンをクリックして下さい。
設定画面が表示されますのでコンテンツを設定して下さい。
各窓ごとに（参照）部分をクリックしてコンテンツフォルダーから必要な映像を設定して下さい。
コンテンツはプレビュー画面で確認することができます。
設定後は「保存」をクリックして下さい。
そのまま、「起動画面」ボタンをクリックするとプログラムが動作いたします。

プログラムの終了
本プログラムを終了するにはEscキーを押して下さい。
設定画面になりますので、「終了」ボタンをクリックすると終了いたします。

プログラムを起動すると「プログラム起動」画面が表示されます。
そのままカウントダウンが始まりますので0秒になるとプログラムが起動します。
1秒以内に「設定画面」をクリックすると設定画面になります。



プログラム起動画面

設定画面



操作説明

数字番号はキー入力番号です。

プレビューを押すと画面中央に映像が
再生されます。

コンテンツ収納フォルダー先（ファイル名）
参照をクリックすると下の画面のように
収納先フォルダーが表示されます。

映像再生パターン

割込み再生する：
後押し優先されます。

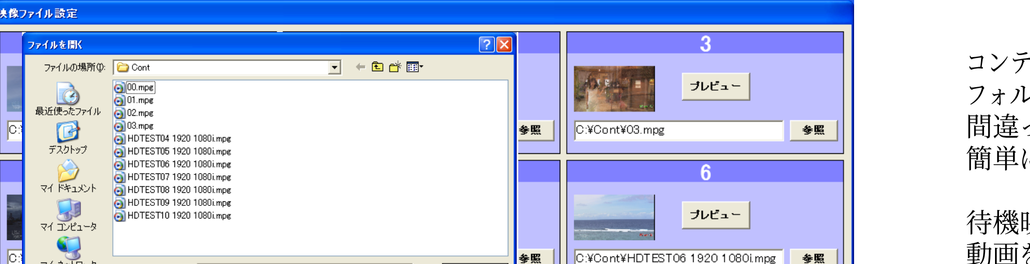
最後まで再生する：
映像コンテンツが終了するまで
他のスイッチの割り込みができません。
但し、0キー（クリアー）は有効です。

本プログラムは
終了いたします

設定保存します

プレビュー画面

プログラムを起動します



コンテンツが収納されている
フォルダーから選択して下さい。
間違ったコンテンツの入れ替えも
簡単にできます。

待機映像は0のキーに対応しています。
動画を設定して下さい。
黒の画面で待機する場合は、
黒画面の動画を用意して下さい。